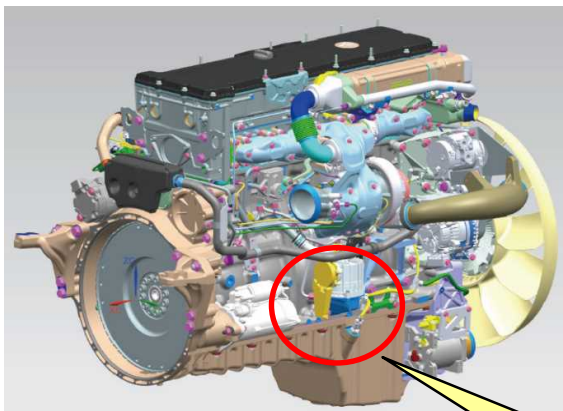


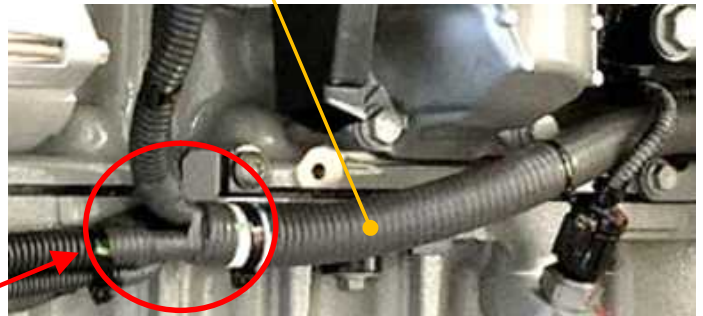
改善箇所説明図



車両前方 →

エンジンハーネス

車両前方 →



基準不適合発生箇所

6R20 型エンジンを搭載した大型トラックにおいて、エンジンハーネスの組付けが不適切なため、当該ハーネスとハーネス固定用のブラケットが強く接触した状態のものがある。そのため、エンジン振動によって当該ハーネスのブラケット接触部が摩耗して損傷すると、突然のエンジン停止やエンジン再始動不能に至り、最悪の場合、当該部がショートした際のアークによって火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、エンジンハーネスの分岐部を点検し、損傷が認められない場合は当該ハーネスとハーネス固定用ブラケットの間に干渉防止用のゴム板を追加し、損傷が認められた場合は当該ハーネスを対策品に交換する。

注： はゴム板を追加または対策品に交換する部品を示す。

識別：作業完了車には、エンジンハーネス分岐部の車両後方側ハーネスに白色ペイントを塗布する。